

平成28年度アジアにおける日本映画特集上映事業について ミャンマー（ヤンゴン）

1. 概要

- (1) 期間：平成29年1月13日（金）～1月19日（木）
- (2) 場所：ネピドー・シネマ（ヤンゴン）
- (3) 構成：
 - a. 上映プログラム（アニメーションを含む）
29作品（長編映画7作品／長編アニメーション4作品／短編アニメーション18作品）
「バクマン。」、「ビリギャル」、「植物図鑑 運命の恋、ひろいました」、
「バケモノの子」、「BORUTO -NARUTO THE MOVIE-」等
 - b. 交流プログラム
上映作品解説、監督・プロデューサー舞台挨拶及び質疑応答
大根監督（バクマン）、那須田TBSプロデューサー（ビリギャル）、古川タク氏（映像作家）、
他22名の監督・プロデューサー、映像作家が参画
- (4) 入場者数：
10,297人、客席専有率80.2%



「バクマン」大根監督舞台挨拶



ヤンゴン・ネピドーシネマ会場

2. アニメーション制作ワークショップ

- (1) 日時：平成29年1月16日（月）10:00～17:00
- (2) 場所：ヤンゴン芸術文化大学
- (3) 参加者：
ミャンマー側：ヤンゴン芸術文化大学学長、その他教員、学生79名
日本側：東京藝術大学大学院教員、大学院生、若手アニメーション作家等
- (4) 内容：
日本の若手アニメーション作家がチームリーダーとなり、しりとりを絵で描き、メタモルフオーゼしていくアニメーション制作を指導。

